

様式第二十三(第五十八条第五項関係)

形質変更時要届出区域台帳

群馬県

整理番号	整-2023-3	指定年月日・指定番号	令和5年6月6日・形-55号	所在地	館林市近藤町字亀甲318番18の一部、318番19の一部、318番20の一部	
調製・訂正年月日	令和5年6月6日指定台帳の調製／令和8年8月5日訂正					
形質変更時要届出区域の概況	工場跡地				面積	617.6㎡
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨	—					
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類	—					
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由	—					
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置	—					
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあつては、その旨	—					
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	令和4年11月4日	ふっ素及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社環境公害分析センター
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
	令和7年9月29日	令和8年5月1日	土壤汚染の掘削除去、工事に伴う土地の掘削、埋戻し	土地の所有者	有・無	分別等処理
					有・無	
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

土壌汚染状況調査結果(1/2)

表1 区画一覧表

(単位:m²)

区画名称	面積	備考
A1-1	100	
A1-2	118.1	A1-3と統合
A1-4	100	
A1-5	118.1	A1-6と統合
A1-7	100	
A1-8	118.1	A1-9と統合
B1-1	100	
B1-2	100	
B1-3	62.1	
B1-4	100	
B1-5	100	
B1-6	100	
B1-7	48.2	
B1-8	49.0	
B1-9	49.7	
B2-1	51.8	
B2-2	55.3	B2-3と統合
B2-4	100	
B2-5	100	
B2-6	29.3	
B2-7	50.5	
B2-8	75.7	B2-9と統合
計	1826	

表2 土壌ガス分析結果(概況)

(単位:volppm)

区画名称	クロロエチレン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	トリクロロエチレン
A1-1	ND	ND	ND	ND
A1-4	ND	ND	ND	ND
A1-5	ND	ND	ND	ND
A1-7	ND	ND	ND	ND
B1-1	ND	ND	ND	ND
B1-2	ND	ND	ND	ND
B1-4	ND	ND	ND	ND
B1-5	ND	ND	ND	ND
B1-6	ND	ND	ND	ND
B1-7	ND	ND	ND	ND
B1-8	ND	ND	ND	ND
B1-9	ND	ND	ND	ND
B2-1	ND	ND	ND	ND
B2-2	ND	ND	ND	ND
B2-4	ND	ND	ND	ND
B2-5	ND	0.1	ND	ND
B2-6	ND	0.4	ND	ND
B2-7	ND	ND	ND	ND
B2-8	ND	ND	ND	ND
定量下限値	0.1	0.1	0.1	0.1

表3 土壌溶出量調査結果

(単位:mg/L)

区画名称	クロロエチレン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	トリクロロエチレン
B2-5 GL-0.05m	ND	ND	ND	ND
B2-5 GL-0.5m	ND	ND	ND	ND
B2-5 GL-1.0m	ND	ND	ND	ND
B2-5 GL-2.0m	ND	ND	ND	ND
B2-5 GL-3.0m	ND	ND	ND	ND
B2-5 GL-4.0m	ND	ND	ND	ND
B2-5 GL-5.0m	ND	ND	ND	ND
B2-5 GL-6.0m	ND	ND	ND	ND
B2-5 GL-7.0m	ND	ND	ND	ND
B2-5 GL-8.0m	ND	ND	ND	ND
B2-5 GL-9.0m	ND	ND	ND	ND
B2-5 GL-10.0m	ND	ND	ND	ND
B2-5 地下水	ND	ND	ND	0.001
B2-6 GL-0.05m	ND	ND	ND	ND
B2-6 GL-0.5m	ND	ND	ND	ND
B2-6 GL-1.0m	ND	ND	ND	ND
B2-6 GL-2.0m	ND	ND	ND	ND
B2-6 GL-3.0m	ND	ND	ND	0.002
B2-6 GL-4.0m	ND	ND	ND	ND
B2-6 GL-5.0m	ND	ND	ND	ND
B2-6 GL-6.0m	ND	ND	ND	ND
B2-6 GL-7.0m	ND	ND	ND	ND
B2-6 GL-8.0m	ND	ND	ND	ND
B2-6 GL-9.0m	ND	ND	ND	ND
B2-6 GL-10.0m	ND	ND	ND	ND
B2-6 地下水	ND	ND	ND	ND
基準値	0.002	0.1	0.04	0.01
定量下限値	0.0002	0.002	0.004	0.001

令和8年8月5日訂正
令和5年6月6日調製

土壤汚染状況調査結果(2/2)

表4 土壤溶出量及び含有量調査結果(概況)

区画名称	カドミウム及びその化合物		ふっ素及びその化合物	
	溶出量 (mg/L)	含有量 (mg/kg)	溶出量 (mg/L)	含有量 (mg/kg)
A1(-1,-2,-4,-5,-8)	ND	ND	0.88	1800
A1-7	ND	ND	0.66	ND
B1-1	ND	ND	0.64	ND
B1-2	ND	ND	0.36	ND
B1-3	ND	ND	0.91	ND
B1-4	ND	ND	0.62	450
B1-5	ND	ND	0.78	ND
B1-6	ND	ND	0.66	ND
B1-7	ND	ND	0.99	ND
B1-8	ND	ND	0.63	ND
B1-9	ND	ND	1.4	ND
B2(-1,-2)	ND	ND	0.92	ND
B2-4	ND	ND	0.32	ND
B2-5	ND	ND	0.38	ND
B2-6	ND	ND	0.56	ND
B2-7	ND	ND	2.1	ND
B2-8	ND	ND	0.67	ND
A1-1 配管下	ND	ND	0.51	870
A1-4 配管下	ND	ND	1.3	1600
A1-7 配管下	ND	ND	1.9	2200
B1-1 配管下	ND	ND	1.9	4200
B1-6 ピット下	ND	ND	0.51	ND
B1-9 ピット下	ND	ND	0.43	ND
基準値	0.003	45	0.8	4000
定量下限値	0.0005	5	0.08	400

表5 土壤溶出量及び含有量調査結果(詳細)

区画名称	ふっ素及びその化合物	
	溶出量 (mg/L)	含有量 (mg/kg)
A1-1	0.44	ND
A1-2	0.66	ND
A1-4	1.9	14000
A1-5	0.59	ND
A1-8	0.76	ND
B2-1	1.0	ND
B2-2	0.91	ND
基準値	0.8	4000
定量下限値	0.08	400

土壤汚染状況調査における試料採取地点等及び区域内の土地の土壌の特定有害物質による汚染状態を明らかにした図面（図1-1）

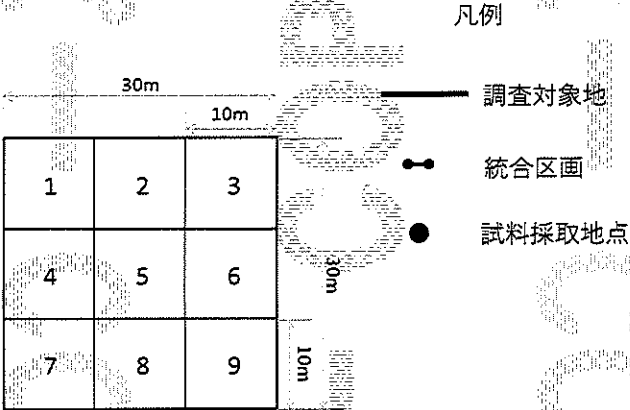
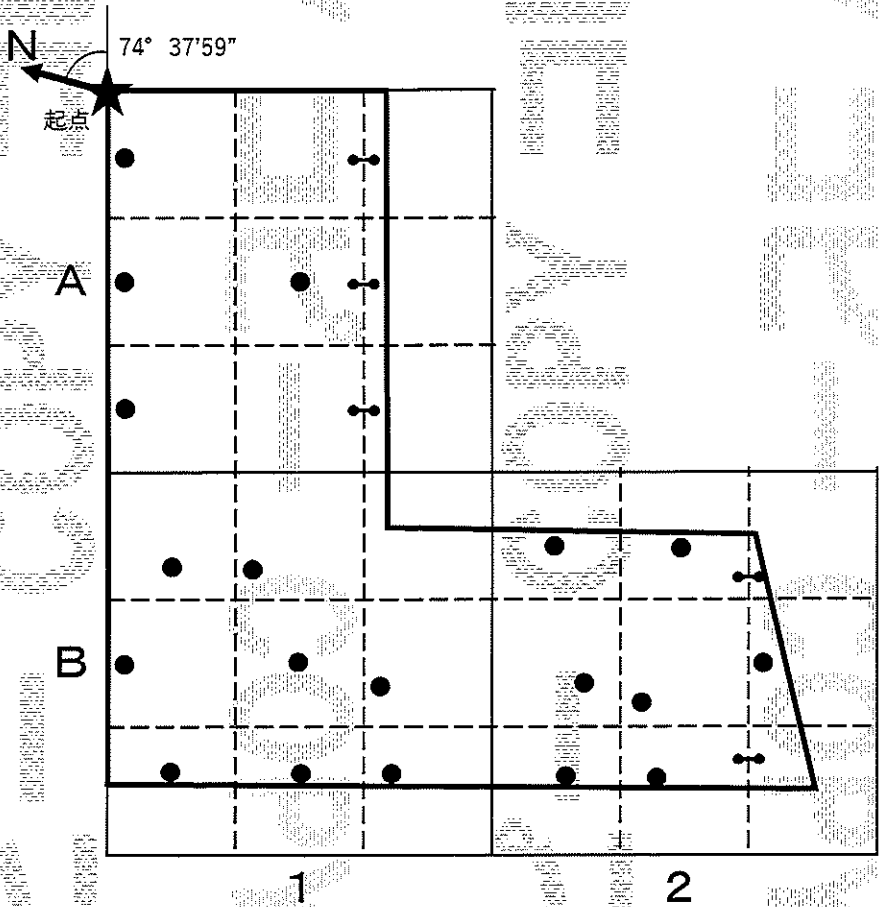
所在地：館林市近藤町字亀甲318番18、318番19、318番20

調査物質：クロロエチレン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、トリクロロエチレン

調査方法：土壌ガス調査

試料採取日：令和4年7月19日、20日及び8月4日

調査結果：表2のとおり



令和8年8月5日訂正
 令和5年6月6日調製

土壤汚染状況調査における試料採取地点等及び区域内の土地の土壤の特定有害物質による汚染状態を明らかにした図面（図1-2）

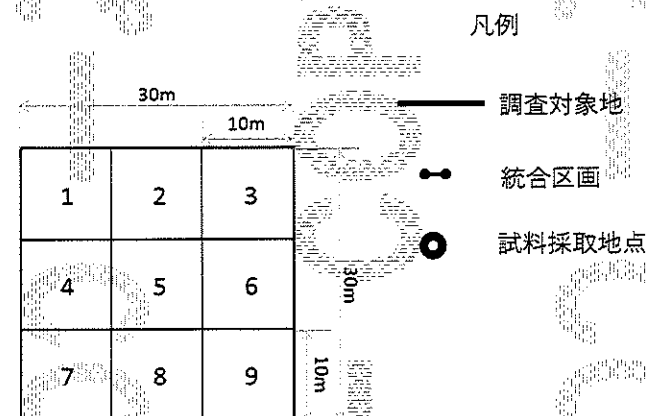
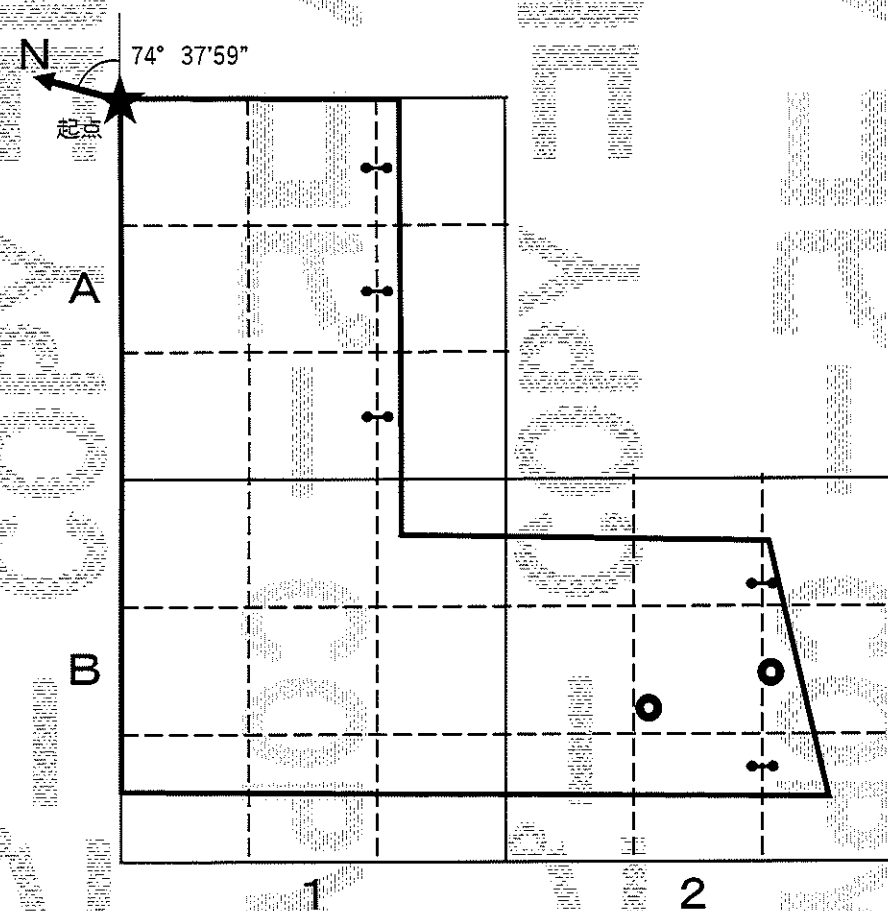
所在地：館林市近藤町字亀甲318番18、318番19、318番20

調査物質：クロロエチレン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、トリクロロエチレン

調査方法：土壤溶出量調査、地下水調査

試料採取日：令和4年9月23日～令和4年9月28日

調査結果：表3のとおり



令和8年8月5日訂正
令和5年6月6日調製

土壤汚染状況調査における試料採取地点等及び区域内の土地の土壌の特定有害物質による汚染状態を明らかにした図面（図1-3）

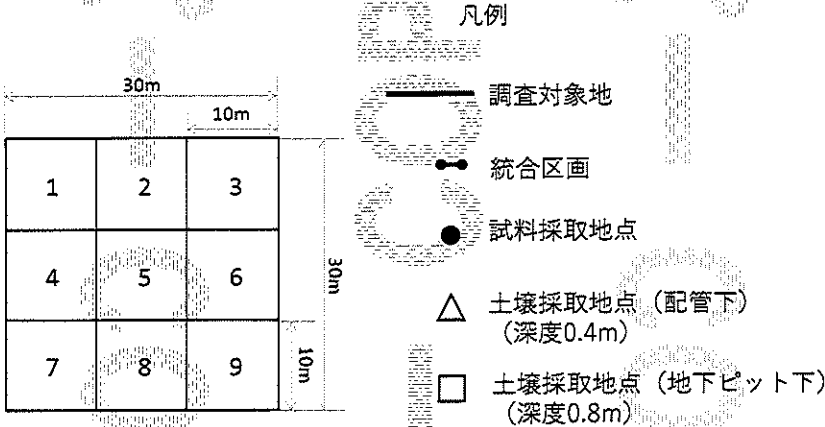
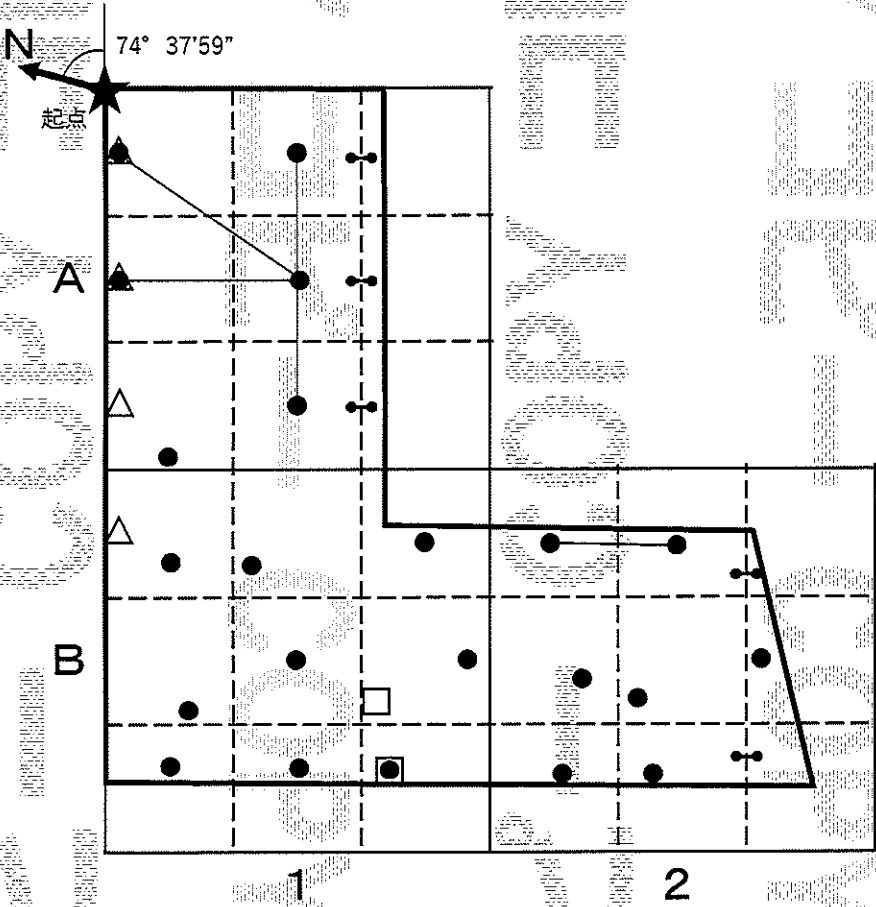
所在地：館林市近藤町字亀甲318番18、318番19、318番20

調査物質：カドミウム及びその化合物、ふっ素及びその化合物

調査方法：土壌溶出量調査、土壌含有量調査

試料採取日：令和4年7月19日～令和4年7月21日

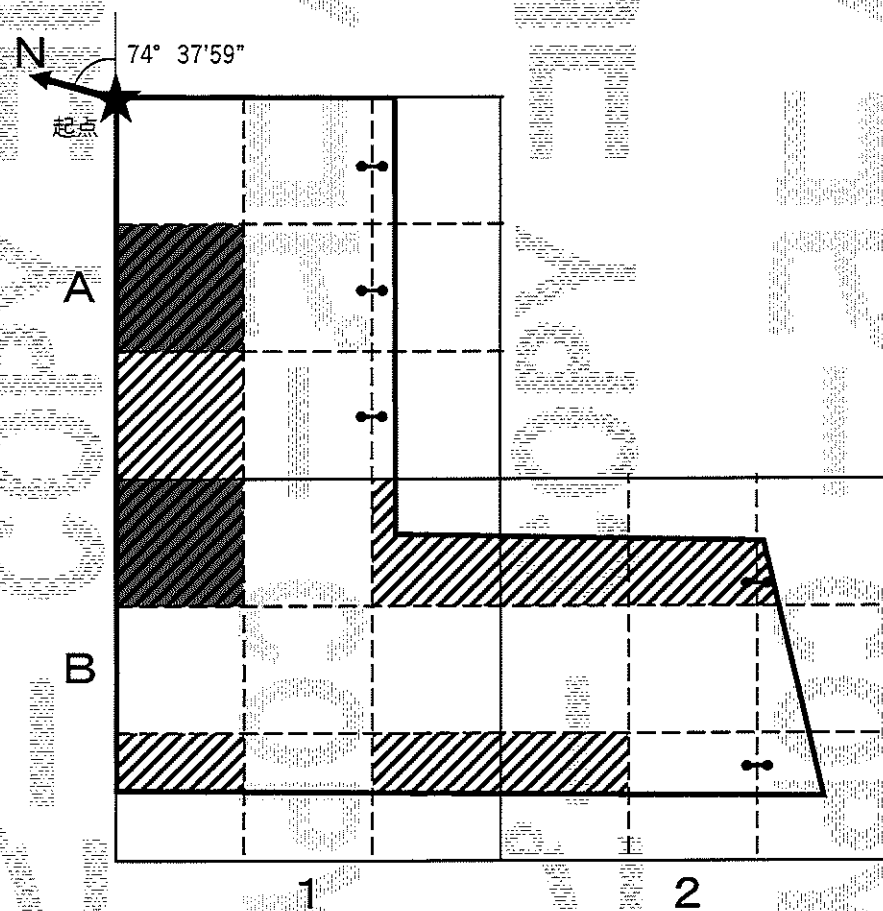
調査結果：表4及び表5のとおり



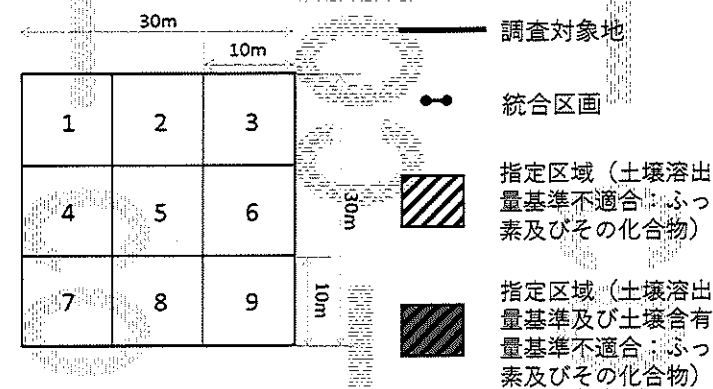
令和8年8月5日訂正
 令和5年6月6日調製

区域指定図（図2）

所在地：館林市近藤町字亀甲318番18の一部、318番19の一部、318番20の一部



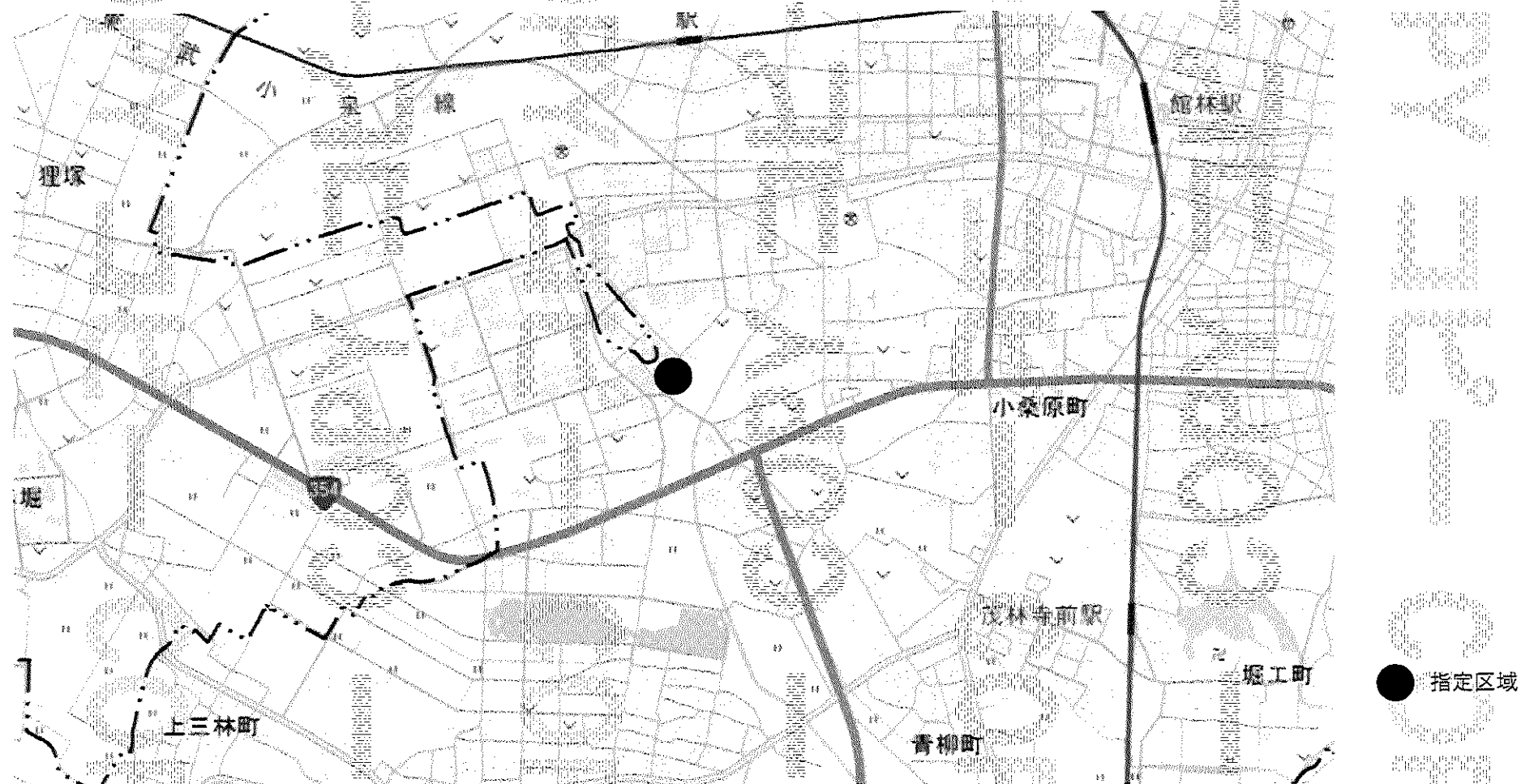
凡例



令和8年8月5日訂正
令和5年6月6日調製

指定区域の周辺地図（図3）

所在地：館林市近藤町字亀甲318番18、318番19、318番20



出典：地理院地図

令和8年8月5日訂正
令和5年6月6日調製

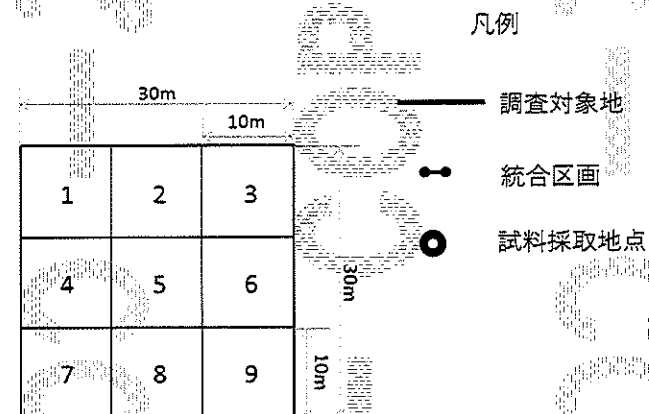
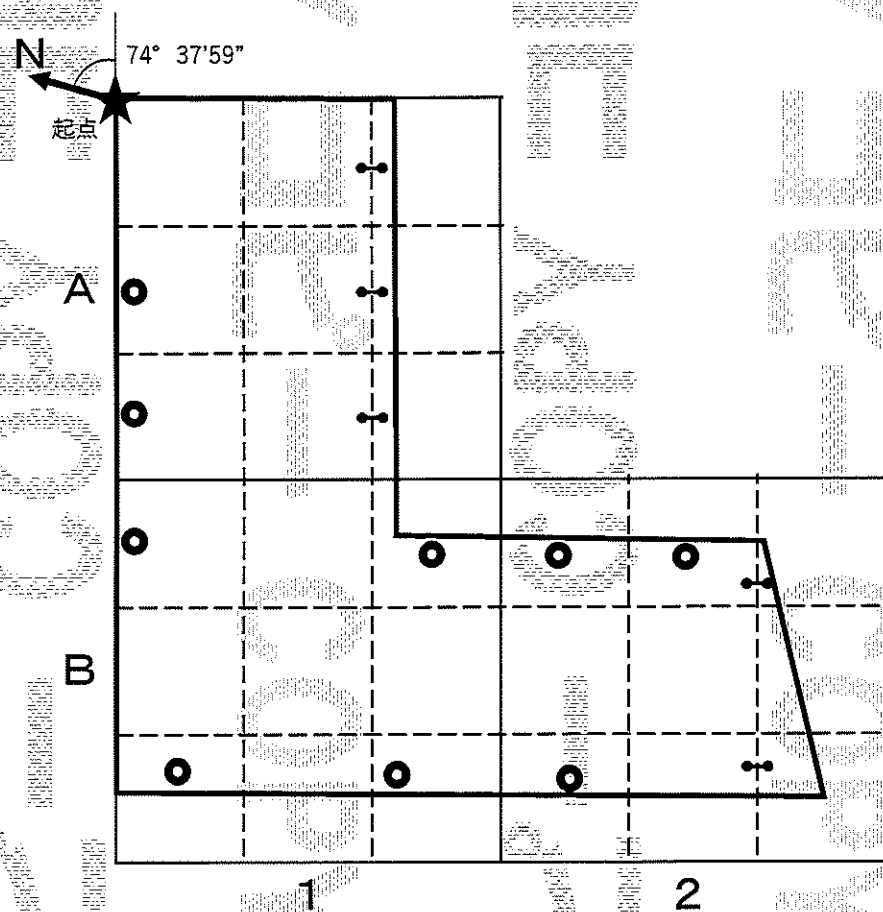
ボーリングによる土壌の採取及び測定により、形質変更時要届出区域内の土地の土壌の特定有害物質による汚染状態を明らかにした図面（図4）

所在地：館林市近藤町字亀甲318番18、318番19、318番20

調査物質：ふっ素及びその化合物 調査方法：土壌溶出量調査、土壌含有量調査

試料採取日：令和4年9月23日～令和4年9月28日

調査結果：表6のとおり



令和8年8月5日調製

表6 ボーリングによる土壌の採取及び測定により、形質変更時要届出区域内の土地の土壌の特定有害物質による汚染状態を明らかにした調査の土壌その他の試料の分析の結果一覧表

採取位置	基準	土壌溶出量								
	調査対象物質	ふっ素及びその化合物								
	基準値	土壌溶出量基準：0.8mg/L以下、第二溶出量基準：24mg/L以下								
	採取深度 (m) \ 試料採取区画	A1-4	A1-7	B1-1	B1-3	B1-7	B1-9	B2-1	B2-2	B2-7
地下	GL-1.0m	0.65	0.27	1.2	0.39	1.1	0.09	0.35	0.27	1.0
地下	GL-2.0m	0.44	2.5	0.90	0.09	0.11	0.88	2.5	4.9	0.33
地下	GL-3.0m	0.12	0.25	1.1	0.14	0.49	0.25	3.4	4.6	0.17
地下	GL-4.0m	0.12	0.25	0.17	0.24	0.11	0.22	0.14	0.21	0.14
地下	GL-5.0m	0.18	0.15	0.26	0.19	0.10	0.18	0.14	0.18	0.16
地下	GL-6.0m	0.18	0.12	0.13	0.12	0.08	0.10	0.19	0.10	0.13
地下	GL-7.0m	0.14	0.14	0.15	0.10	ND	0.11	0.14	0.11	0.14
地下	GL-8.0m	0.10	0.11	0.14	0.10	0.09	0.11	0.14	0.12	0.10
地下	GL-9.0m	0.10	0.12	0.20	0.10	0.09	0.10	0.16	0.08	0.09
地下	GL-10.0m	0.14	0.10	0.14	0.11	0.08	0.09	0.09	ND	0.09
地下水		0.19	0.35	0.20	0.10	0.15	0.37	0.14	0.27	0.16

採取位置	基準	土壌含有量								
	調査対象物質	ふっ素及びその化合物								
	基準値	土壌含有量基準：4000mg/L以下								
	採取深度 (m) \ 試料採取区画	A1-4	A1-7	B1-1	B1-3	B1-7	B1-9	B2-1	B2-2	B2-7
地下	GL-1.0m	ND	-	530	-	-	-	-	-	-
地下	GL-2.0m	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-
地下	GL-3.0m	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-
地下	GL-4.0m	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-
地下	GL-5.0m	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-
地下	GL-6.0m	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-
地下	GL-7.0m	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-
地下	GL-8.0m	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-
地下	GL-9.0m	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-
地下	GL-10.0m	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-

指定解除範囲を明らかにした図面、汚染の除去等の措置に該当する行為の実施場所及び施行方法を明らかにした図面（図5）

所在地：館林市近藤町字亀甲318番18の一部、318番19の一部、318番20の一部
施行方法：汚染土壌の掘削除去、工事に伴う土地の掘削、埋戻し

